

水晶発振用IC NJU6311のサンプル配布開始

『ユーザーが分周設定可能な水晶発振モジュール』に貢献します

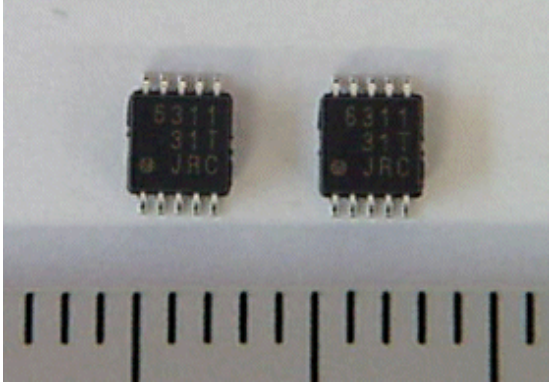
新日本無線では、あらゆる製品に必要な不可欠な基準クロックを作る水晶発振用IC、NJU6311の開発を完了しサンプル配布を開始しました。

NJU6311は、50MHzまで発振可能な基本波水晶発振用C-MOS ICです。発振用アンプ、分周器、分周切換選択回路およびトリステートバッファで構成されています。分周切換選択回路は、3入力の組合せにより f_0 、 $f_0/2$ 、 $f_0/4$ 、 $f_0/8$ 、 $f_0/16$ および $f_0/32$ のうち1波を選択します。発振用アンプはNANDタイプになっているために、発振停止時の低消費電流化を実現しています。トリステートバッファは、高ファンアウトなC-MOSコンパチブルで、50pF負荷がドライブ可能です。また、パッケージは薄型のTVSP10を採用しています。

(2003年 9月25日)

<開発製品一覧>

製品名	機能	応用	外形
NJU6311	基本波用水晶発振用IC	水晶発振モジュール	チップ、TVSP10



<製品の機能および特徴の概要>

- ・動作電源電圧 2.0 ~ 5.5V
- ・最高動作周波数 50MHz
- ・低消費電流
- ・高ファンアウト $I_{OH}/I_{OL}=8mA @3.3V$
 $I_{OH}/I_{OL}=16mA @5V$
- ・分周段内蔵 最大 $f_0/32$ 分周まで任意に選択可能
- ・発振停止および出力スタンバイ機能
- ・トリステート出力
- ・内蔵容量付
- ・C-MOS構造
- ・外形 Thin-Chip、TVSP10

<生産予定/サンプル価格>

弊社では、NJU6311のサンプル配布を2003年10月より開始し、生産は11月より月産100万個で立ち上げる予定です。なお、サンプル価格は@¥90です。